

島々清しや

本調子

↓				↑													
四	中	上	中	工	合	乙	四	中	上	中	四	合	乙	四	中	上	中
しまじまか																	

上	合	中	工	中	上	中	工	五	七	五	工	中	工	五	七	六
いしゃやかかいいしやぬぐしくにうぐわじよ																

五	五	五	七	八	七	四	五	工	七	五	工	上	合	中	工	合	中	工
まえのたんぼによゆうひあ																		

上	合	上	中	工	中	上	四	工	乙	四	上	合	中	工	七	五	工	中
かくもえてよサーユイヤサーはるで																		

合	合	乙	四	上	四	工	四	工	合	乙	四	中	上	中	工	合	乙
くさやくしろいけむりのけむりのかいしや																	

四	中	上	中	四													
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

一、島々清(かい)しや

城(ぐしく)に御願所(うぐわんじゆ)よ

前の田んぼによ

夕陽赤く燃えてよ

サーユイヤサー

畑(はる)で草焼く白い煙の

煙の清(かいしや)

二、村々清しや

福木(ふくぎ)に石垣よ

皆(みんな)待つてたよ

夏の祭りすんでよ

サーユイヤサー

通(かよ)た道々香(かば)しや

九年母(くにぶ)の

九年母の清しやよ

三、白浜清しや

朝風夕風(あさどおりゆうどおり)よ

潮は満潮よ磯で千鳥泣いてよ

サーユイヤサー

帰るサバニを招くアダンの

アダンの清しやよ

四、みやらび清しや

紺地(くんじ)にミンサーよ

もつれもつれたよ細い恋の系によ

サーユイヤサー

ホロリと落したあつい涙の

涙の清しやよ